

圏域の将来像を実現するために推進する具体的な取り組み (90 事業)

連携する事業 (取り組み)	
ビジネスサポート体制検討事業	
起業・創業支援事業	
圏域内の事業者に向けたセミナー開催事業	
地域商社活用事業	
関西事務所運営事業	
広域的道路網整備促進事業	
森林保全推進事業	
林業従事者支援事業	
稚貝・稚魚放流事業	
漁業雇用促進対策事業	
特産品生産促進支援事業	
農産物販路拡大支援事業	
地域おこし協力隊導入事業	
農業担い手育成塾運営事業	
農業 ICT 化促進事業	
麒麟獅子舞を生かした圏域活性化事業	
麒麟のまち関西情報発信拠点での情報発信等エリアプロモーション推進事業	
インターネットショップ推進事業	
駅前太平線バード・ハット利用促進事業	
地域連携 DMO「一般社団法人麒麟のまち観光局」支援事業	
国道 29 号周辺兵庫・鳥取地域振興協議会支援事業	
因幡・但馬・丹後観光協議会支援事業	
鳥取自動車道活性化協議会支援事業	
外国人観光客受入事業	
因幡・北但西部周遊バス運行支援事業	
浦富海岸・鳥取砂丘エリア観光二次交通運行協議会支援事業	
山陰海岸ジオパークを活用した広域観光推進事業	
観光大学運営・活用事業	
砂のルネサンス連携事業	
若者の地元定着促進事業	
国際経済交流推進事業	
高次の都市機能の集積・強化 (10 事業)	鳥取市立病院、岩美町国民健康保険岩美病院、国民健康保険智頭病院の地域医療研修協力事業
	鳥取市立病院と国民健康保険智頭病院の医師の相互派遣事業
	鳥取市立病院、公立浜坂病院の相互連携事業
	鳥取市夜間・休日急患診療所運営事業
	病院群輪番制運営支援事業
	ドクターカー導入検討事業
	鳥取砂丘コナン空港利用促進事業
	公共交通機関のバスカード、IC カードの発行・運用検討事業
	山陰新幹線の整備促進のための要望活動等事業
	公立鳥取環境大学が実施する教育・研究活動との連携事業

圏域全体の経済成長のけん引 (31 事業)

連携する事業 (取り組み)	
看護・医療系人材の育成・確保事業	
医療への関わり方の圏域住民への周知事業	
病児・病後児保育事業	
障がい者歯科診療所運営支援事業	
圏域内での在宅医療・介護連携の推進事業	
社会福祉協議会各種相談事業	
鳥取県東部聴覚障がい者センター活用事業	
保育者等を対象とした障がい児支援の在り方等の研修実施事業	
点訳朗読奉仕員養成研修事業	
地域活動支援事業	
博物館施設等活用連携事業	
圏域の文化財情報連携事業	
森のようちえん運営・活用事業	
麒麟のまち交流スポーツ大会事業	
国際理解推進交流事業	
公共図書館の相互利用事業	
野生鳥獣被害防止事業	
射撃場整備・管理運営事業	
いなばのジビエ推進協議会支援事業	
とっとり因幡グリーンツーリズム推進協議会支援事業	
グリーンツーリズム推進事業	
森林セラピー事業	
とっとりふるさと元気塾開設事業	
麒麟のまち創生戦略会議運営事業	
地域づくり活動発表会開催事業	
圏域防災力の向上事業	
ごみ減量化推進事業	
ゆめぐりエクスプレスバス運行事業	
JR 山陰本線利用促進事業	
智頭線・因美線利用促進事業	
広域バス路線等運行支援事業	
若桜鉄道利用促進事業	
麒麟のまちを巡る交通網の整備検討事業	
JR 鳥取駅周辺の広域交通結節機能の向上促進事業	
ICT インフラを活用したコンテンツ交流促進事業	
ICT 関係機器・データ等の共同調達事業	
武蔵野市家族自然体験交流事業	
若者定住促進事業	
おためし住宅利用者へのパスポート発行事業	
圏域全体の空家登録バンクの整備・運用事業	
麒麟のまち移住相談会開催事業	
移住体験ツアー開催事業	
圏域移住促進事業	
広報誌リレー記事掲載事業	
圏域全体のエリアプロモーション事業	
合同職員研修事業	
職員交流検討事業	
麒麟のまち圏域地域おこし広域隊設置事業	
公共施設点検研修の共同実施事業	

圏域全体の生活関連機能サービスの向上 (49 事業)



【特集】

発展し続ける圏域をめざします

因幡・但馬麒麟のまち

連携中枢都市圏

連携中枢都市圏とは

中核市を中心として、地域において生活圏や経済圏を一体とする自治体が、「経済成長のけん引」、「高次都市機能の集積・強化」および「生活関連機能サービスの向上」を行うことにより、一定の圏域人口を有し、活力ある社会経済を維持するために形成された圏域です。

取り組み意義

因幡・但馬麒麟のまち圏域は、地理的、歴史的背景から経済、文化などさまざまな面でつながりのある鳥取市、岩美町、若桜町、智頭町、八頭町および新温泉町の 1 市 5 町で定住自立圏を形成し、医療・福祉、産業、農林水産業、地域公共交通など各分野 60 事業で広域的な連携を展開してきました。人口減少の時代にあっても、活

本庁舎政策企画課

0857-20-3153  
0857-21-1594

0857-21-1594

“因幡・但馬麒麟のまち” 連携中枢都市圏の構成市町



力ある住みよい圏域づくりを進めるためには、圏域の自治体それぞれがその資源や特徴を生かして、連携・協力していくことがますます重要となります。連携中枢都市圏は、定住自立圏をより発展・ステップアップさせることが可能となる制度であり、圏域全体の活性化に大きく寄与するものです。因幡・但馬麒麟のまち連携中枢都市圏で 90 の事業に取り組み、活力ある社会経済、発展し続ける圏域をめざします。

圏域目標人口とめざす将来像



- ◆地域の資源や特徴を生かし自立した活力ある圏域
- ◆都市機能が充実し快適で安心して暮らせる圏域
- ◆交流が盛んでにぎわいのある圏域
- ◆環境に優しい圏域
- ◆若者に魅力ある圏域

4月1日に、鳥取市、岩美町、若桜町、智頭町、八頭町および新温泉町の1市5町で「因幡・但馬麒麟のまち連携中枢都市圏」を形成しました。



右から、総務省自治行政局市町村課長、岩美町長、若桜町長、智頭町長、鳥取市長、八頭町長、新温泉町長、鳥取県地域振興部長、兵庫県但馬県民局長